



# 第3次古河市行政改革大綱 平成27年度実績報告

## ～『若者に選ばれるまちづくり』の実現に向けて～

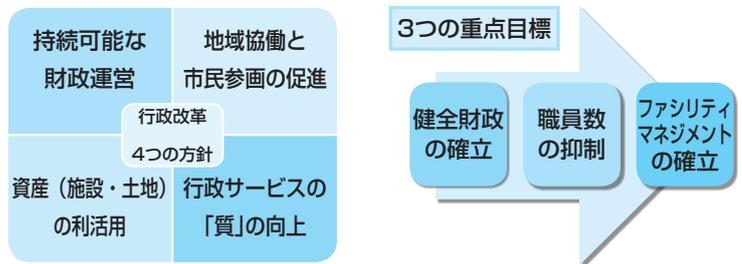
6月30日に開かれた『古河市行政改革推進委員会』において、各委員からいただいた意見・要望は各課の業務に反映させ、より良い行政サービスの提供に努めていきます。

詳しくは、市公式ホームページをご覧ください。

【問】企画課（総和庁舎） ☎92-3111

## 古河市行政改革大綱ってなに??

最小の経費で最大の効果をあげる市政運営を目指して、行政のスリム化と市民の一体感の醸成を図り、若者に選ばれるまちづくりを行うための方針です。



## 重点目標1 健全財政の確立

将来にわたる財政の健全性を保つために、健全化判断比率である財政指標のうち「実質公債費比率」と「将来負担比率」をもとに、健全財政の確立を目指しています。

年度	実質公債費比率(%)	増減 (H23年度と比較)
H23	10.2	—
H25	9.6	△0.6
H27(推計値)	8.8	△1.4

H23から1.4ポイント削減しました。

年度	将来負担比率(%)	増減 (H23年度と比較)
H23	127.9	—
H25	105.9	△22
H27(推計値)	99.8	△28.1

H23から28.1ポイント削減しました。

◆**実質公債費比率とは？**  
市の財政における「**実質的な借金返済額**」の比率  
※25%以上で注意、30%以上で財政的に危険な自治体とされます。

◆**将来負担比率とは？**  
市の財政における「**実質的な借金残高**」の比率  
※350%を超えると注意が必要な自治体とされます。

実質公債費比率：25%  
将来負担比率：350%  
ってどれくらいの負担なの？

年収400万円の家計で例えると・・・。



収入の25%が返済額      収入の3.5倍が返済総額